

長野県議会議員

改革・新風

ISAWA DAI

石和 大



「県政を身近に」「身近な声を県政に」

大ちゃんニュース

石和 大の県政レポート vol.10

本年度の予算審議が大きな議題でした。それに向けて予算案の勉強会を開催している時に大雪となりました。被災された方々にお見舞い申し上げます。夕方早めに帰宅に着きましたので無事帰宅できましたが、もう少し遅くなっていたらしばらく長野市に足止めされる事態になるところでした。除雪等の災害対応についても、課題が浮き彫りになりました。

今後とも皆様の声をとお聞かせいただき、県政に反映させていただきます。ご意見をお寄せ下さい。

10回目の県政レポートをお届けします。



現在の子どもたちが暮らす環境は、情報量が膨大で戸惑うことも少なくないと思われ。特に平面画面ばかり見ている、直接体験が少ないのも気になる場所です。そんな日常から離れて暮らしてみる「通学合宿」。貴重な体験を得て有意義だという報告があります。そんな可能性を考えてみました。他にも、消防団の婚活、元気な地域づくり人材育成事業、県内の自転車盗難等の事情について質問しました。

2014 2月定例県議会 一般質問(抜粋)

1. 通学合宿事業について

【石和議員】公民館や青少年施設等の宿泊可能な公共施設等を使って、子どもたちがそこに3日から1週間程度合宿し、自活して学校に通う「通学合宿」という事業があるが、県での事業実績と、その効果への評価はどうか。

【企画部長】平成25年度は14市町村で実施された子どもたちは、異年齢での集団生活を通してコミュニケーション力を身に付ける。何でも自分たちでやることにより達成感を感じて自己肯定感が高まっている。保護者も、子どもがかけがえのない存在であることに、改めて気づいている。

【石和議員】通学合宿に参加する対象者として、小学生は対象になりやすいが、中学生、高校生に対するアプローチをどう捉えているか。

【企画部長】岡谷市では、通学合宿に参加した小学生が中学生・高校生になって通学合宿の企画・運営を行っている。

仲間・親の大切さ、関わってくれた大人への感謝とやり通した達成感を感じ、貴重な学びの場となっている。

【石和議員】テレビやゲーム、スマートフォン等のメディア漬けの感があり、ネット依存の傾向が見受けられる子どもたちにとつて、数日間メディアから離れることになると思うが、脱却するきっかけにもなるのではないかと。

【企画部長】通学合宿に参加する際の約束事として、原則、テレビゲームやマンガ、携帯電話の持ち込みを禁止している。初めは不安があった子どもたちも、次第に共同生活を楽しくしている。コミュニケーション力を養い協力することの大切さを学ぶ貴重な機会になっている。

2. ながの出会い応援プロジェクトについて

【石和議員】ながの出会い応援ポータルサイト「ハピネスナビ信州」上に、消防団の婚活パーティーが紹介されているが、各消防団に

対し、より具体的にアプローチしてはどうか。婚活パーティーの具体的な手法を提示し、開催を勧め等、婚活コーディネーターの役割として推進したかどうか。また、消防団の会合等に出向いて、ながの結婚マッチングシステムを紹介し、加入手続きを簡単にできるようにし、加入金の割引特典など工夫してはどうか。

【企画部長】市町村や消防団が企画する団員の婚活イベントに対しては、婚活コーディネーターによる情報提供や運営の助言を通じて積極的に協力したい。また、消防団の会合等をはじめ、多くの結婚希望者が集まる場でシステムを構築することは、登録者拡大に有効であるため、市町村と情報を共有しながら、説明的機会を設けていき加入金の優遇制度を試験的に行っており、消防団への適用についても検討したい。

☆全文が県議会ホームページに掲載されています。そちらもご覧いただければ幸いです。



▲文教企業委員会質疑(委員会室)

改革・新風事務所 東御市支部. Map showing location near JR East Tama Line and various landmarks like Komori, Asia, and Seppun. Contact info: 〒389-0502 東御市鞍掛73-1 (饗神楽1F) TEL: 0268-75-8513 FAX: 0268-75-8514



大ちゃん活動スナップ

写真でお知らせする長野県議会議員・石和 大の活動報告



▲本会議場着席の様子(本会議場)



▲県政対話集会(安曇野市)



▲豪雪対策について緊急要望(長野県庁)



▲中央公民館テープカット(東御市)



▲中央公民館リニューアル式典(東御市)



▲雪害被害現地調査(東御市)